

を 迎 え て



● 年頭のごあいさつ 肝付町長 永野 和行



明けましておめでとう
ございます。

皆様方には、健やかに、
輝かしい新年を迎えられ
ましたことを心よりお慶
び申し上げます。

さて、昨年は、肝付町
が誕生して10周年を迎え
る節目の年でありました。
回復を感じる機会の少な
い厳しい地方経済状況の
下、大雨による災害にも
見舞われながら、地域の
持つ魅力と人材が融合す
ることにより肝付町民と
しての絆を深めることが
できた期間であったと感
じています。今後、そ
れぞれの地域で培ってき
た伝統や個性を認め合い

共有することで、合併の効
果や地域の力を高めてい
くことができると思ってい
ます。

ところで、肝付町の魅力
を発信するとき、美しく豊
かな自然を抜きに考える
ことはできません。これら
は、住民の誇りであること
もに、大きな財産であり、
未来に向けた発展の原動
力でもあります。豊かな資
源を活用して、再生可能工
ネルギーを生み出すと同
時に、基幹産業への利活用
を促進することで、地域の
競争力を高めて活性化に
繋げていく必要があります。

また、「日本の食料供給
基地」を掲げている鹿児島
県の農林水産業現場に
おいても肝付町は重要な
地域であります。地場



産地化を目指すキャンピー



自然と触れ合える
二股川キャンプ場周辺

製品の消費拡大や安心で
安全な食材を通じた食卓
との交流、環境保全や地
域の活性化など様々な可
能性を持つ「地産地消」へ
の取り組みも重要だと考
えます。食材のみならず
エネルギーについても「地
産地消」の仕組みをつくり
上げることでより少子過
疎高齢化の町に大きな発
展を望める環境を整えた
いと考えています。

私達を取り巻く状況は、
大きなうねりの中で急激
な変化を遂げており、将来
を見通すことが容易でな
い時代を迎えています。が、
新たな活力の創造に向け
た様々な取り組みを進め
てまいりますので、本年も
変わらず皆様方のお力添
えを賜りますようお願い
申し上げます。

2015 Topics



3月 県内初 内之浦地区防災計画
策定により自主防災組織設立



2月 肝付東部衛生処理組合解散



2月 一ノ谷小水力発電所着工